

# 平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般    マスタープラン：    3つの挑戦    /    施策番号 7-2

局・課名：    財政局 収税課

事業名	市税徴収事務	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
			174,661	173,915	171,238	
<b>【目的】</b>  歳入の根幹である市税収入を確保するとともに、税負担の公平性の確保を図るため、市税の滞納整理を進め、市税収入率の向上と滞納の圧縮を図る。  <b>【内容】</b>  市では、引き続き徴収強化に取組み、滞納整理を進めることで、市税収入率の向上と滞納の圧縮を図る。 ① 滞納者に対する財産調査の実施及び差押等滞納処分の実施 ② インターネット公売の実施 ③ 相続放棄した財産売却のための裁判所への予納金  <b>【今年度要求のポイント】</b>  ・平成27年度に市税現年課税分収入率99.11%を達成し、さらなる収入率向上を目指して徴収にかかる経費(手数料、旅費等)に重点を置いて要求する。	2016年12月9日変更	<b>債務負担行為</b>  期間 H29 ~ H30	要求額(千円)			18,000
	<b>主な要求内容</b> (単位:千円)					
	項目		28年度予算	29年度要求額	内容・積算等	
	需用費		6,825	8,495	印刷製本費、消耗品費等	
	役務費		69,173	65,857	通信運搬費、手数料等	
	委託料		93,299	91,128	人材派遣、市税収納等委託料等	
	使用料及び賃借料		70	71	実態調査時駐車場代、有料道路通行料等	
	負担金、補助金及び交付金		980	710	大阪府域地方税徴収機構分担金等	
	予納金		3,014	3,014	裁判所予納金等	
	その他		554	1,963	旅費、備品購入費等	
合計		173,915	171,238			
<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>						
<b>【経過(～28年度)】</b> H26 債権回収対策室税務部門と統合 市内訪問納付案内業務開始 H27 Pay-easy口座振替の開始 H28 市税コールセンターと財産調査センターの再編		<b>【29年度】</b> 税統合事務所開所による、 収納業務と徴収業務の再編		<b>【今後予定(30年度～)】</b> 継続実施		
<b>関連事業：</b>						